

伊津部小学校「よい子のやくそく」

☆ わたしたちは、校訓「やるならやるで ちゃんとやれ」の気持ちを持ち、「自ら学び 心豊かに 強く生きぬく伊津部の子」をめざして、次の約束を守ります。



【学校生活では】

1 登校・下校

- (1) 交通ルールを守り、決められた通学路を歩いて登・下校します。
- (2) 午前7時30分から8時までに学校に着くように登校し、用のない人は速やかに下校します。
(校舎には、7時30分以降に入ります。それまでは、校舎には入れません。)
- (3) 友達と一緒に登・下校し、できるだけ一人にならないように気をつけます。
- (4) 登・下校する時は、必ず校門を通ります。
- (5) 登・下校する時は、必ず帽子をかぶります。

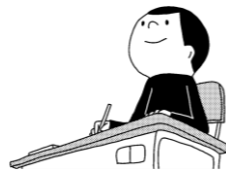


2 学校に着いたら

- (1) 外履きや雨具、ランドセルなどは、決められた場所にきちんとおきます。
- (2) 学習用具は、机の中に整理して入れます。(忘れ物をしても取りに帰りません。)

3 学習するときは

- (1) 筆箱の中身は、鉛筆5本・消しゴム・赤、青えんぴつ1本・じょうぎ・(コンパス・分度器・三角定規)が基本です。学年に応じて、ペンやシャープペンシルを使うときは、お家の人とよく話し合ってから使うようにします。
- (2) 文字を書くときは、下じきを使います。



4 休み時間は

- (1) 廊下や階段は、右側を静かに歩きます。
- (2) 上履きと外履きの区別をきちんとつけます。
- (3) 校庭以外では、ボール遊びはしません。
- (4) 遊具は正しく使い、危ない遊びや危ないところでの遊びはしません。
- (5) 勝手に校外に出ません。
- (6) 自分の教室以外の教室や多目的ホールに入る時は、先生の許しをもらってから入ります。

5 集会や儀式の時は

- (1) 儀式行事の時は、標準服に蝶ネクタイをつけます。(新任式・始業式、入学式、終業式、修了式、卒業式・離任式)

6 みなりは

- (1) 上着やシャツ、体操服など、持ち物にはすべて名前を書きます。
- (2) 季節や体調に合わせて、服装の調整をします。登下校の時は、天候や体調に合わせて、華美でなく、フードがついていない防寒着を着用してもよいです。
- (3) 前髪は、学習の妨げにならない程度(長い人は結びましょう)、目の健康を害しない程度の長さにします。髪を結ぶときのゴムは、帽子をかぶるときに邪魔にならないようなものにします。
- (4) 靴下は、白か黒を基本とし、飾り付けのないものにします。

7 その他

- (1) 必要のないお金や学習に関係のない物は、持って来ません。携帯電話は原則として持って来ません。
- (2) 友達には「さん」をつけて呼び、正しい言葉づかいをします。

【校外生活では】

1 出かけるときは

- (1) 家の人に行き先を伝え、帰宅時刻までには帰ります。
- (2) 夜の外出は保護者同伴です。

4~9月・午後6時
10~3月・午後5時半

2 外での過ごし方

- (1) 校区外や、大規模商店街、飲食店などには、子どもだけでは行きません。
- (2) 危ない遊び(火遊び、石投げ、泳いでいけない場所での遊泳)や危ないところ(空家、工事現場、やぶ、道路)での遊びはしません。
- (3) 魚釣りは保護者同伴でします。
- (4) ゲームやカードの交換・貸し借りはしません。
- (5) 学校の校庭に自転車で入ってははいけません。

3 安全のために

- (1) 知らない人に声をかけられても絶対についていきません。(「いか・の・お・す・し」
・ 自転に乗るときは、自転車用ヘルメットを着用し、必ず自転車保険に加入しておきます。
- (2) 校区外へは、原則として子どもだけでは行きません。遊ぶ範囲は基本として1・2年生は子ども会の範囲、3年生以上は校区内です。
- (3) 交通ルールを守り、とくに自転車の乗り方には気をつけます。
・ 自転に乗るときは、自転車用ヘルメットを着用し、必ず自転車保険に加入しておきます。
・ 点検をきちんとし、自分の体に合った自転車に乗り、危ない乗り方はしません。(手放し、二人乗りなど)
・ 1・2年生の自転車の練習は、道路ではしません。お家の人と一緒に練習しましょう。自転車に乗ってよい範囲は、1・2年生は、家の近くや公園、3年生は子ども会の範囲、4年生以上は校区内です。
- (4) 事故や事件がおきたら、すぐに警察へ連絡しましょう。その後に学校へも連絡しましょう。

4 その他

- (1) 少年団等への参加は、必ず家に帰ってから行きます。(自転車で学校にきません。)
- (2) 生活三大目標
・ 明るいあいさつに心がけましょう。
・ そうじをがんばりましょう。
・ 時間を守りましょう。

タブレットは

- (1) 学校から貸し出しているタブレットは、学習のために使うものです。遊びには使用しません。
- (2) 持ち運ぶ時は、タブレットケースに入れて運びましょう。
- (3) 壊れたり、なくしたりした時は、先生に伝えましょう。